

六年吉田探究

発行元

吉田町立中央
小学校

商品開発依頼届く

本橋テープさんから、商品開発依頼が

吉田町住吉にある「本橋

テープ」さんから、中央小学校6年生に、「小学生がほしくなる、商品を開発してほしい」と依頼が届きました。

Zoomで、中央小学校の6年生教室と本橋テープさんをつなぎ、本橋テープの社長さんから直接、6年生に商品開発の依頼がされました。

本橋テープさんからは「吉田町のよさが伝わる」

「細幅織物テープのよさが伝わる」そして、「小学生が使いたくなる」商品を開発してほしいと依頼が6年生の子供たちに伝えられま



した。

依頼を受けた子供たちは、びつくりしたような、うれしいような、誇らしいよう

な表情を浮かべていました。

開発された商品は、実際に本橋テープさんを通じて

販売されることにもなっています。そして、この商品開発を通して、6年生は「働くということ」「ものを売り買いすること」などを学びます。どのような商品ができるのか、今から楽しみです。

Zoomで交流

本橋テープさんとZoomで交流



今回の「吉田探究」の間は、Zoomで本橋テープさんと6年生の教室をつないで、交流が行われました。4クラスの教室間は、GoogleのMeetでつながっていました。

ZoomとMeetという2つのツールを使って、6年生は、本橋テープさん、4つの教室をつないで学んでいます。

本橋テープさんともビデオではなく、リアルタイム

の交流なので、本橋テープさんの投げかけに、子供たちが応えたり、手を振ったりする場面もありました。実際にお会いして交流をするよさもありますが、それぞれが、それぞれの場所にて交流できる、こうしたツールも便利です。